

平成25年度
若狭町一行詩コンクール

認知症一行詩部門

小学生の部



あっぼくの「ま...」
おじいさんの真剣な顔
気付かないふりをして
次の手をうとう

坂口 颯汰



じいちゃんが死んで
十七年の法事の時に
じいちゃんの話をしている時が
一番かややいているね
ラブラブだったんだね

田中
麗捺



まいどおおきにん」とおばあちゃん
病院に行くとお客になつていた私達

武田
一吹



ひいばあちゃんにぼくが
ひいばあちゃん」とよんでも
返事がなかったけど
おばあちゃんが
お母ちゃん」てよんだら
はあい」って返事したよ
いつまでもお母ちゃんなんだね

渡辺
周



おじいちゃんは
私のことをおじようちゃん
お母さんのことを看護婦さん
なりきりタイムは楽しかったよ

鳥居
万琳



認知症一行詩部門〈小学生の部〉

最優秀賞

坂口 颯汰 若狭町立みそみ小学校 5年

優秀賞

田中 麗捺 若狭町立野木小学校 6年
武田 一吹 若狭町立鳥羽小学校 4年
渡辺 周 若狭町立みそみ小学校 4年
鳥居 万琳 若狭町立三方小学校 6年
中村 さくら 若狭町立瓜生小学校 4年

平成25年度
若狭町一行詩コンクール

認知症一行詩部門

中学生の部



だんねえ だんねえ」と
一日に何度も言ってるおばあちゃん
聞いている？
私も言うよ だんねえよ」

和田 瑞希



ママに財布盗られたから
小遣いあげられないの」って
毎朝謝るバアバを抱きしめてから
登校する私

後藤 ゆうひ



職場体験でわたしの手を握り
又来てね」と
泣いてくれたおばあちゃん
私 介護士になる！

山下 のぶ



おばあちゃんに
やさしくしゃべったら
急にやさしくなって
あそんでくれたよ
今までごめんね

河原
野明



メロンを食べて
かき」って言ったおばあちゃん
私も食べた
かき おいしいね」

小堀
桃花



認知症一行詩部門〈中学生の部〉

最優秀賞

和田 瑞希 若狭町立上中中学校 3年

優秀賞

後藤 ゆうひ 横手市立増田中学校 2年 (秋田県)

山下 しのぶ 若狭町立上中中学校 2年

河原 野明 若狭町立上中中学校 3年

小堀 桃花 若狭町立三方中学校 2年

櫻井 波菜 小川町立櫛台中学校 2年 (埼玉県)

平成25年度
若狭町一行詩コンクール

認知症一行詩部門

一般の部



大きい方 ウンチ)?
小さい方 おしっこ)?とせかしたら
当ててみられーと いたずらっぽく母
空気がゆるんで
二つ返事で受け入れる

小林 恵子



オジイチャンポケテナイネ」
ポケテタマルカ！」
イシヤガニンチシヨイウタ」
ヨカッタネ」
ウンダ」

林
実奈



鏡なんだなあと思う
私が怒っていると怒ってる
私が笑っていると笑ってる
いっしょに笑うっていいもんだね

榎本 美智代



多くの言葉を失っていく中で
「ありがとう」「すまんなあ」
それが誠実な父の
最期まで言い続けた言葉でした

長戸 康孝



濡れたタオルでゆっくりと
拭いてあげた義母の顔
「ほーらべっぴんさん」と言っと
にっこり嬉しそう…
わが子の顔は忘れても
「べっぴんさん」は忘れてないね

橋本 美春



認知症一行詩部門〈一般の部〉

最優秀賞

小林 恵子 富山県上市町

優秀賞

林 実奈 岐阜県中津川市

榎本 美智代 大阪府寝屋川市

長戸 康孝 埼玉県さいたま市

橋本 美春 福井県若狭町

矢野 慎太郎 福井県美浜町

平成25年度
若狭町一行詩コンクール

人と人がつながる一行詩部門

小学生の部



ばあちゃんが
だらだらしているぼくに
「やれ」のかわりに「いい子だね」
やる気のでるま法みたい

三宅 広士





お前ならでできる「
お父さんがいつも言う言葉
ぼくの心のスイッチを
ONにする

北川 聖来



いつも近所の
おじいさん おばあさんが
おかえりーとひとこえ
ぼくはもう家に着いた気分になるんだ

河原 圭汰



人と人がつながる一行詩部門〈小学生の部〉

最優秀賞

三宅 広士 若狭町立鳥羽小学校 5年

優秀賞

広部 翔吾 長浜市立長浜北小学校 1年 (滋賀県)

橋本 真直 若狭町立鳥羽小学校 5年

北川 聖来 若狭町立三宅小学校 4年

河原 圭汰 若狭町立三宅小学校 4年

石川 涼 若狭町立三宅小学校 5年

平成25年度
若狭町一行詩コンクール

人と人がつながる一行詩部門

中学生の部



学校までのきつい坂道
背中をおしてくれたのは
おはよう「でした

田中 稚子



老人ホームで働く祖母
毎日のように愚痴を持ち帰って来る
一生懸命な祖母を見た時
毎月くれた小遣い重く感じた

太田
蒼



留守するでー」と
お隣さんに声をかけ

三宅
奈々



おはよう！ がんばって「いよ」
いつも元気にあいさつをする
近所のおじさん
おかげで 体も心もピッカピカ

江戸 円華



昨年まで
ご飯はバラバラでたべていたけど
今年からは
一緒に食べるようになりました
そしたら笑顔がふえました

田辺 咲葵



席どうぞ
ありがとうと言ったお母さんの隣で
微笑む女の子

水谷
晶

人と人がつながる一行詩部門〈中学生の部〉

最優秀賞

田中 稚子 若狭町立上中中学校 3年

優秀賞

太田 蒼 足立区立竹の塚中学校 3年（東京都）

三宅 奈々 若狭町立上中中学校 3年

江戸 円華 若狭町立三方中学校 1年

田辺 咲葵 若狭町立三方中学校 1年

水谷 晶 小川町立櫛台中学校 3年（埼玉県）

平成25年度
若狭町一行詩コンクール

人と人がつながる一行詩部門

一般の部



おばあちゃんの手
やわらかくてあったかいね
おもちみたい」
みんなが
手をつないでくれるから」
宮内 みさ子



通学の道から馳せ戻った
ランドセルの孫
お仏壇の婆ちゃんに
行って来まーすを忘れた」とは

西森 茂夫



目が合うと
少し離れた席なのに
つとたって向こうに消えた
さりげない席譲り
見知らぬお嬢さんに感謝

吉岡 和生



ありがとうと言われたら
どう返せばよいのだろう
母を見て答えがわかった
私も どういたしまして」が
言える人になる！

濱田 優花



落ち込んでたら友が背中をドン
ほらしヨホン玉が
飛び出た 代わりに」と
私の口にあめ玉をポン ありがとう

遠藤 菜々子



人と人がつながる一行詩部門〈一般の部〉

最優秀賞

宮内 みさ子 福井県若狭町

優秀賞

西森 茂夫 石川県金沢市

吉岡 和生 和歌山県和歌山市

濱田 優花 愛知県名古屋市

遠藤 菜々子 静岡県浜松市

藤原 真帆 福井県若狭町

